

カフ型カテーテル（TCC）管理方法の変更を 余儀なくされた状況対応報告



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

○大林哲也 岩下廉史 松田みゆき 岩崎和子
西 朋美 松岡一江 梶本宗孝 安田透 池田潔

第25回日本在宅血液透析学会

COI 開示

大林 哲也

演題発表に関連し、開示すべきCOI 関係にある
企業などはありません。

背景

従来より当院ではTCC血栓トラブルに対しウロキナーゼ製剤を使用していたが、製造工程の問題により入手が困難となっている。今後、TCC血栓トラブル症例が増加すると予想されるため、血栓トラブル予防策の検討が必要となった。



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

目的

TCC管理方法の変更によって、血栓トラブルによるカテーテル入れ替え症例増加の抑制。



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

当院のHHD患者

2015年2月よりHHD開始

(8年9ヶ月間でHHD患者：18名導入)

2023年11月 現在**12**名のHHD患者を管理中

カフ型カテーテル

7名

自己穿刺

5名



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

当院のTCC血栓トラブル対処

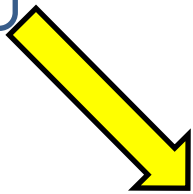
TCC血栓トラブル



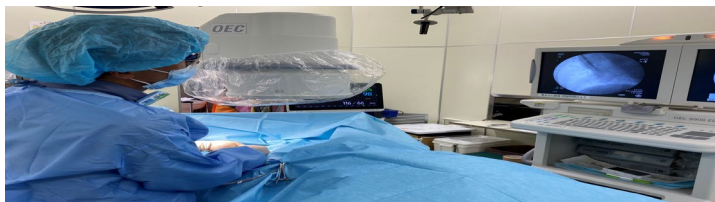
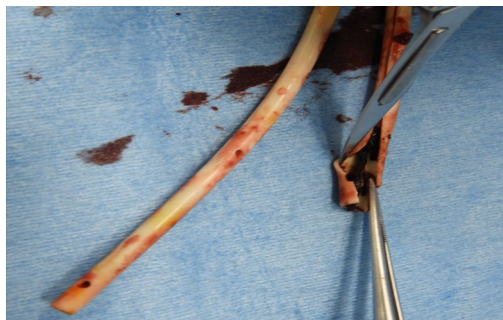
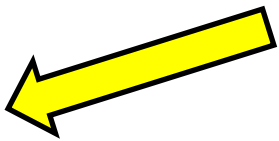
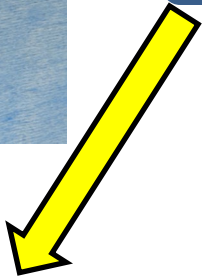
ポンピング



ウロキナーゼ充填



血栓除去



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

TCC閉塞時の対応

ウロキナーゼ製剤の供給不足

ポンピングの重要性がUP 

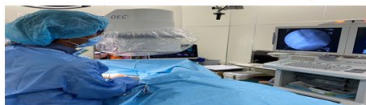
当院のTCC血栓トラブル対処

TCC血栓トラブル

ポンピング

血栓除去

~~キナーゼ充填~~

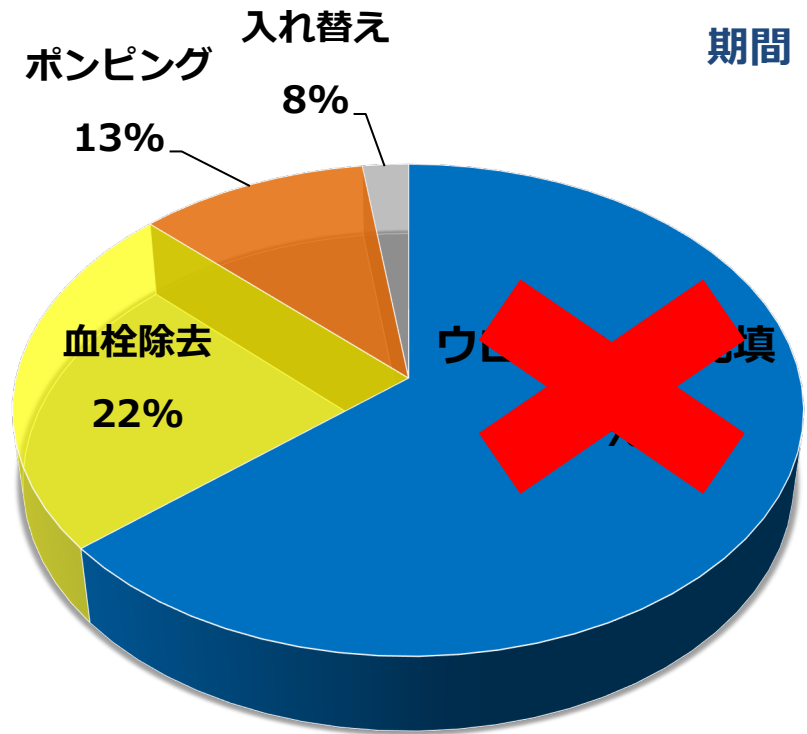


医療法人 心信会
池田バスキュラーアクセス・透析・内科
Access/Nephrology/Dialysis



医療法人 心信会
池田バスキュラーアクセス・透析・内科
Access/Nephrology/Dialysis

血栓トラブル対応の内訳



期間：3年9ヶ月（2019年1月～2022年10月）集計

血栓トラブル対応件数 **23件**

半数以上がウロキナーゼ製剤使用



供給不足によりTCC管理方法の変更を行った



方法

大きく3つのTCC管理方法を変更し、変更前後でのカテーテル入れ替え術件数の比較を行った。



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

方法

変更前

1. ポンピング回数10回以上
2. 不定期の手技チェック
3. 血栓トラブル時に
ウロキナーゼ製剤の使用
またはカテーテル内血栓除去術

変更後

1. ポンピング回数20回以上
2. 6ヶ月おきの定期手技チェック
3. 4～6ヶ月おきの定期
カテーテル内血栓除去術



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

方法

変更前

1. ポンピング回数10回以上
2. 不定期の手技チェック
3. 血栓トラブル時に
ウロキナーゼ製剤の使用
またはカテーテル内血栓除去術

変更後

1. ポンピング回数20回以上
2. 6ヶ月おきの定期手技チェック
3. 4～6ヶ月おきの定期
カテーテル内血栓除去術



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

方法①

1. ポンピング回数20回以上



ストロークをしっかりと行い、回数も10回から20回へ増やす事でよりカテーテル内血栓のへばりつきを抑制



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

ポンピング

方法①



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

方法

変更前

1. ポンピング回数10回以上
2. 不定期の手技チェック
3. 血栓トラブル時に
ウロキナーゼ製剤の使用
またはカテーテル内血栓除去術

変更後

1. ポンピング回数20回以上
2. 6ヶ月おきの定期手技チェック
3. 4～6ヶ月おきの定期
カテーテル内血栓除去術



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

方法②

2. 6ヶ月おきの定期手技チェック



- ・自己流になっていないか
- ・しっかりポンピングは出来ているか
- ・うまく透析が出来ているか
(生活環境・透析状況の把握)



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

方法

変更前

1. ポンピング回数10回以上
2. 不定期の手技チェック
3. 血栓トラブル時に
ウロキナーゼ製剤の使用
またはカテーテル内血栓除去術

変更後

1. ポンピング回数20回以上
2. 6ヶ月おきの定期手技チェック
3. 4～6ヶ月おきの定期
カテーテル内血栓除去術



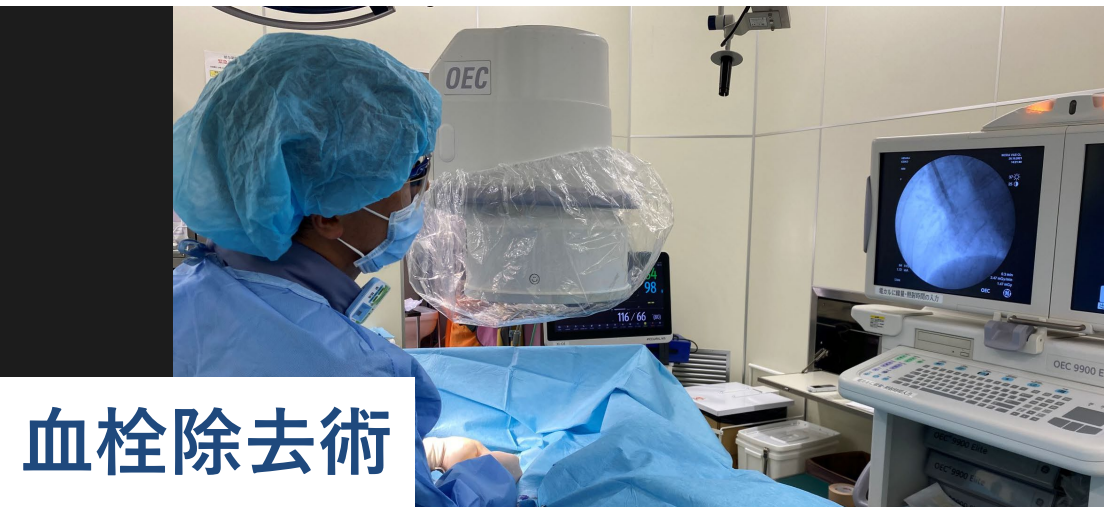
医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

方法③

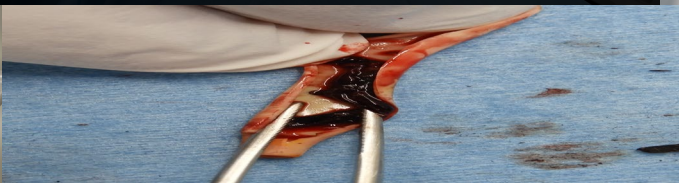
3. 4～6ヶ月おきの定期カテーテル内血栓除去術



カテーテルの血栓性閉塞を未然に防ぐ為、定期的に血栓除去術を行う

血栓除去術

0.035 inch ガイドワイヤー × 3～4本使用



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

結果

総透析回数 血栓トラブル回数 トラブル回数率

	総透析回数	血栓トラブル回数	トラブル回数率
2019-2022	5250	23	0.44%
2022-現在	2372	4	0.17%

TCC入れ替え
2件

TCC入れ替え
0件



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

結果

血栓トラブルを未然に防ぐTCC管理方法への変更により、予想されたTCC入れ替え症例は増加しなかった。



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

考察

- 血栓トラブルを未然に防ぐ管理方法の改善点へ至る事が出来た結果となった。
- 手技チェックを定期的に変更したことは今回の結果に貢献できた。さらに定期的なカテーテル内血栓除去術を行う方法は、TCC延命に最も大きな効果を与えた。



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

結語

TCCの延命には定期的な血栓除去術を行う管理方法が効果的だと示唆された。



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

カフ型カテーテル（TCC）管理方法の変更を 余儀なくされた状況対応報告



医療法人 心信会

池田バスキュラーアクセス・透析・内科

Access/Nephrology/Dialysis

○大林哲也 岩下廉史 松田みゆき 岩崎和子
西 朋美 松岡一江 梶本宗孝 安田透 池田潔